

# 十管区水路通報

## 第 4 号

(令和5年1月20日～令和5年1月26日 掲載分)

- 第 35項 九州西岸 - 甬島列島西北西方 爆撃訓練
- 第 36項 九州西岸 - 八代港 水路測量
- 第 37項 九州南岸 - 佐多岬西方 照明弾発射訓練
- 第 38項 九州南岸 - 喜入港南東方 灯台変更
- 第 39項 九州南岸 - 鹿尻島湾、桜島沿岸 水路測量
- 第 40項 九州東岸 - 宮崎港 小型船舶操縦訓練
- 第 41項 九州東岸 - 宮崎港 特殊小型船舶操縦訓練
- 第 42項 九州東岸 - 宮崎港 特殊小型船舶操縦訓練
- 第 43項 九州東岸 - 都井岬東方 射爆撃訓練
- 第 44項 南西諸島 - 大隅群島周辺 海底地震計回収作業
- 第 45項 南西諸島 - 沖縄島北西方 射撃訓練
- 第 46項 北太平洋北西部 - 奄美大島南東方 海底線敷設作業
- 第 47項 北太平洋北西部 - ロケット打ち上げ
- 第 48項 北太平洋北西部 - ロケット打ち上げ終了

### ★5年35項 九州西岸 - 甬島列島西北西方 爆撃訓練

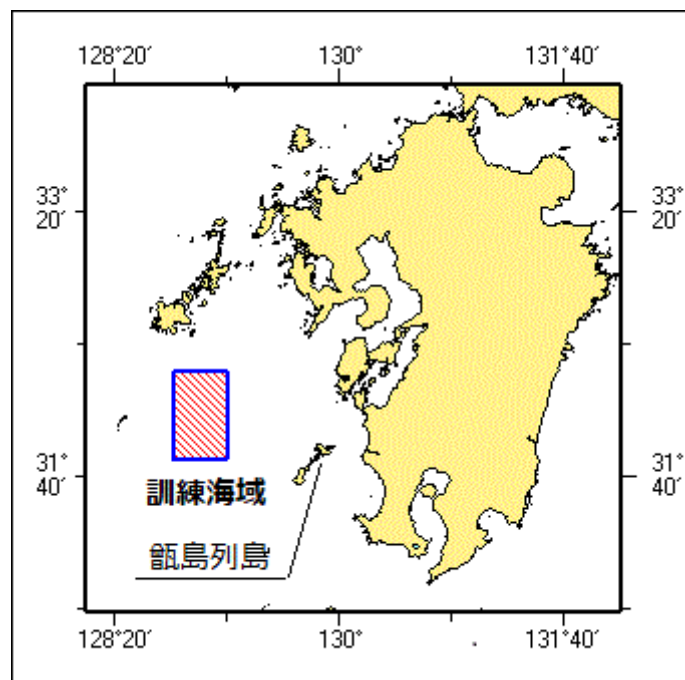
フォックストロット区域において、自衛隊航空機による空対水爆撃訓練が実施される。

期間 令和5年2月1日～28日(土曜日、日曜日及び祝日を除く)、0800～1700

区域 4地点により囲まれる区域

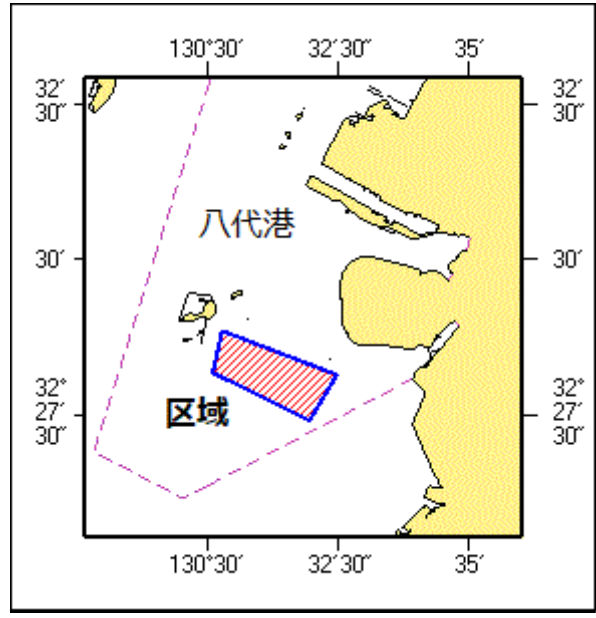
- (1) 32-20-12N 128-45-52E
- (2) 32-20-12N 129-09-52E
- (3) 31-47-12N 129-09-52E
- (4) 31-47-12N 128-45-52E

海 図 W 2 1 3 - J P 2 1 3 - W 1 8 7 - J P 1 8 7 - W 1 8 0 - W 4 3 7  
出 所 海上保安庁海洋情報部



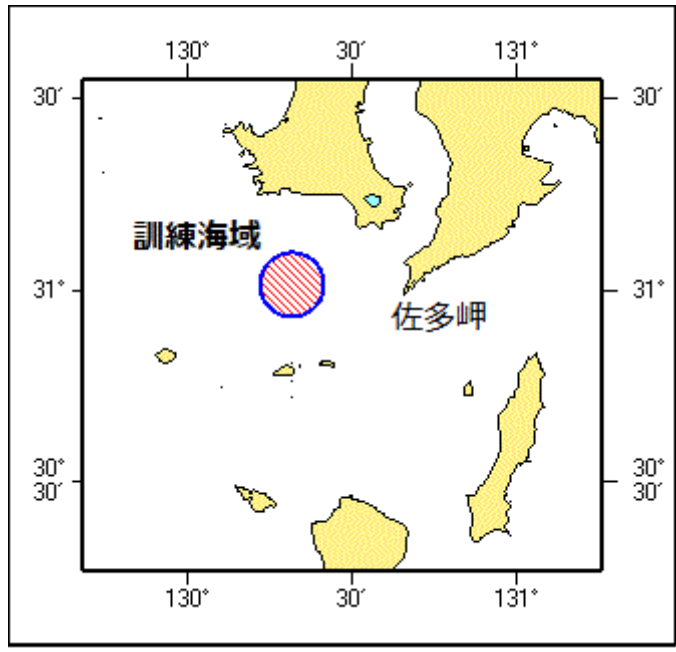
### ★5年36項 九州西岸 - 八代港 水路測量

作業船による水路測量が実施される。  
 期間 令和5年1月30日～2月28日(内10日間)、日出～日没  
 区域 4地点により囲まれる区域  
 (1) 32-28-52N 130-30-16E  
 (2) 32-28-09N 130-32-28E  
 (3) 32-27-25N 130-31-56E  
 (4) 32-28-12N 130-30-06E  
 海図所 W 1 2 4 3  
 出所 八代港長



★5年37項 九州南岸 - 佐多岬西方 照明弾発射訓練

巡視船による照明弾発射訓練が実施される。  
 期間 令和5年2月6日(予備日17日～21日)、1800～1930  
 区域 31-01N 130-19E を中心とする半径5海里の円内  
 備考 訓練中、紅色閃光灯を点灯  
 海図所 W 2 2 1 - J P 2 2 1 - W 1 2 2 2 - J P 1 2 2 2 - W 1 8 0 - W 1 8 2 A  
 出所 鹿児島海上保安部

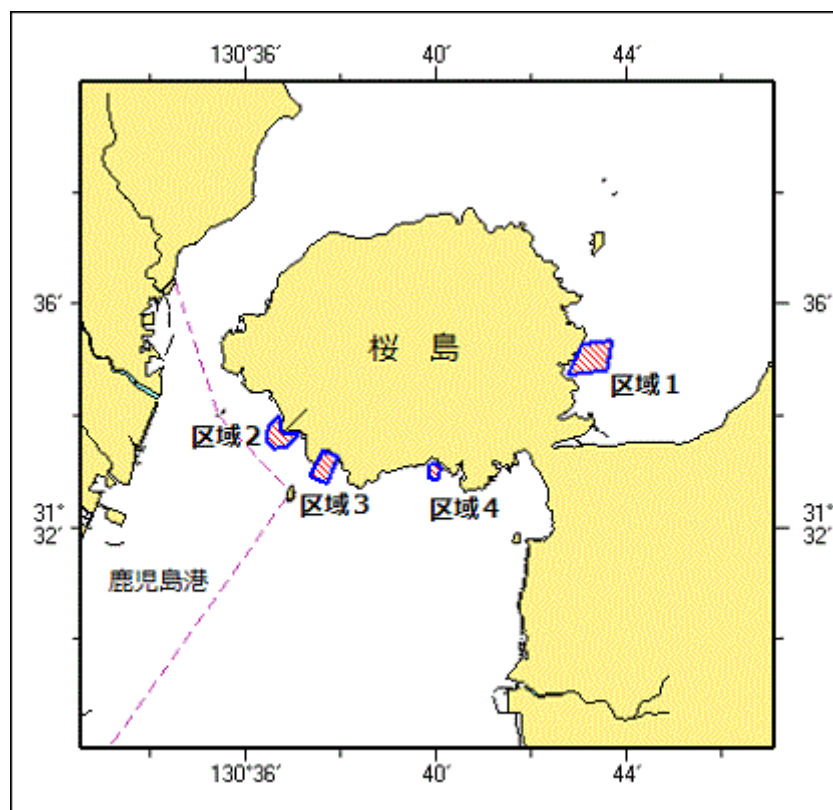


★5年38項 九州南岸 - 喜入港南東方 灯台変更

(十管区水路通報3年37号571項、4年43号512項削除)  
 「今和泉港沖防波堤東灯台」(灯台表第1巻、6616.5)(31-17.8N 130-36.2E)は、  
 高さ等が変更された。  
 高さ [変更前] 5m  
 [変更後] 4.7m  
 灯高 [変更前] 9m  
 [変更後] 8m  
 海図所 W 2 2 1 - J P 2 2 1  
 十本部交通部

★5年39項 九州南岸 - 鹿児島湾、桜島沿岸 水路測量

作業船による水路測量が実施される。  
 期間 令和5年2月6日～7月31日(内15日間)  
 区域1 31-35-04N 130-43-16E 付近  
 区域2 6地点により囲まれる区域  
 (1) 31-33-41N 130-37-05E  
 (2) 31-33-27N 130-36-49E  
 (3) 31-33-26N 130-36-35E  
 (4) 31-33-34N 130-36-25E  
 (5) 31-33-50N 130-36-28E  
 (6) 31-34-02N 130-36-41E  
 区域3 31-33-07N 130-37-38E 付近  
 区域4 31-33-01N 130-39-56E 付近  
 備考 作業船は「白紅白」のえん尾旗を掲揚  
 海図所 W 2 1 4 A - J P 2 1 4 A - W 2 2 1 - J P 2 2 1  
 十本部海洋情報部

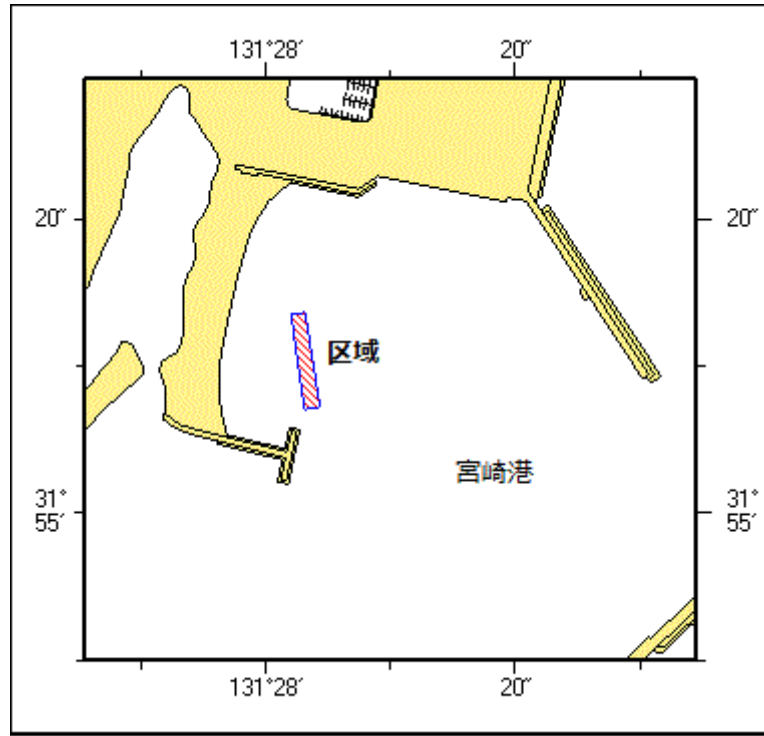


★5年40項 九州東岸 - 宮崎港 小型船舶操縦訓練

小型船舶操縦訓練が実施される。  
 期間 令和5年2月5日～24日、0800～1730  
 区域 2地点を結ぶ線上、幅30m  
 (1) 31-55-14N 131-28-02E

備考  
海出 図所

(2) 31-55-07N 131-28-04E  
区域内に浮標3基を設置  
W 1 2 7 2  
宮崎海上保安部



★5年41項九州東岸 - 宮崎港 特殊小型船舶操縦訓練

特殊小型船舶操縦訓練（水上オートバイ）が実施される。

期間 令和5年2月5日～24日、0800～1730

区域 2地点を結ぶ線上、幅20m

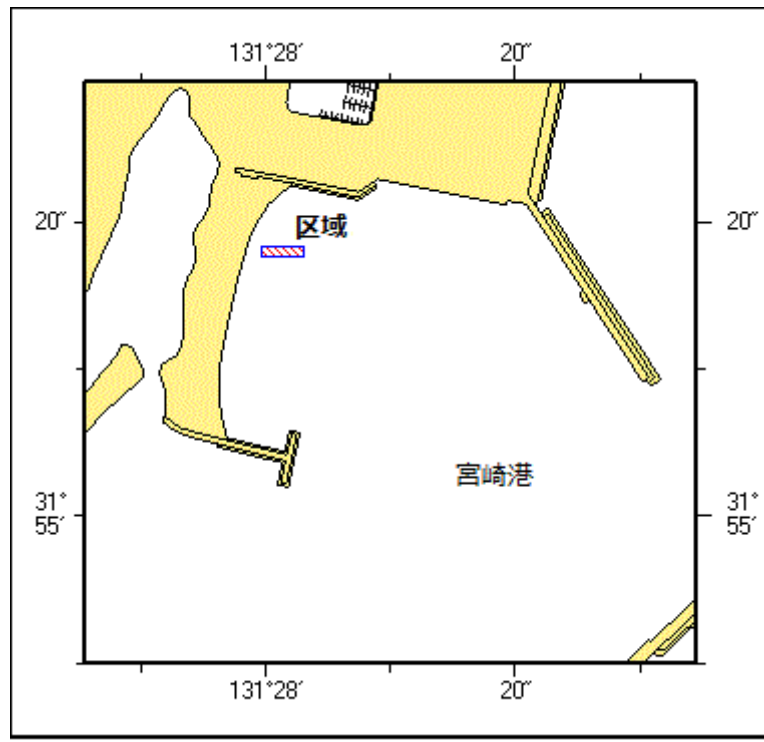
(1) 31-55-18N 131-28-03E

(2) 31-55-18N 131-28-00E

備考 区域内に浮標6基を設置

海出 図所 W 1 2 7 2

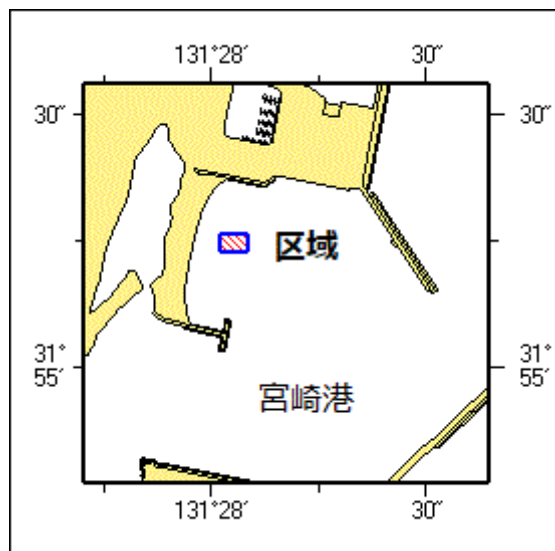
宮崎海上保安部



## ★ 5年42項 九州東岸 - 宮崎港 特殊小型船舶操縦訓練

特殊小型船舶操縦訓練(水上オートバイ)が実施される。

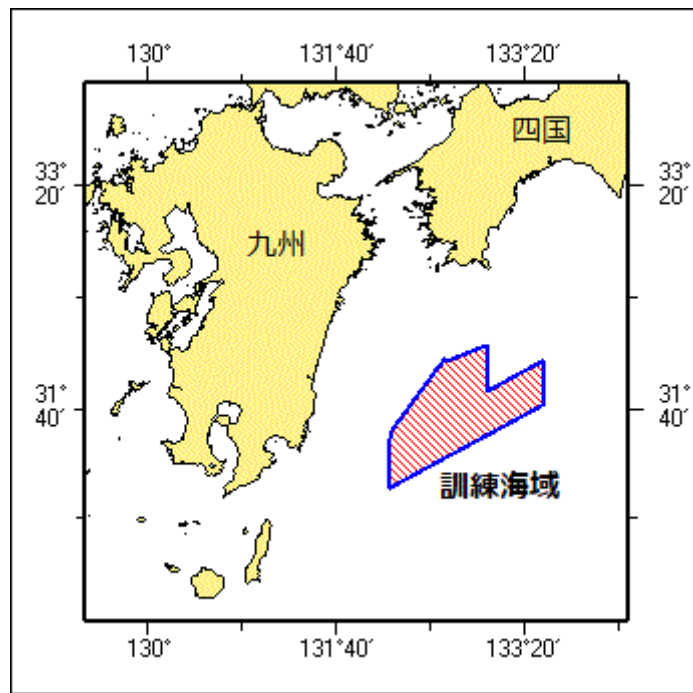
期間 令和5年2月6日、7日、日出～日没  
 区域 2地点を結ぶ線上付近  
 (1) 31-55-15N 131-28-01E  
 (2) 31-55-15N 131-28-05E  
 備考 区域内に浮標6基を設置  
 海図 W 1 2 7 2  
 出所 宮崎海上保安部



## ★ 5年43項 九州東岸 - 都井岬東方 射爆撃訓練

自衛隊航空機による空対空射撃及び空対水爆撃訓練が実施される。

期間 令和5年2月1日～28日(土曜日、日曜日及び祝日を除く)、0800～1700  
 区域 10地点により囲まれる区域  
 (1) 32-09-13N 132-59-51E  
 (2) 31-48-13N 132-59-51E  
 (3) 32-02-13N 133-29-51E  
 (4) 31-42-13N 133-29-51E  
 (5) 31-04-13N 132-07-51E  
 (6) 31-25-13N 132-07-51E  
 (7) 31-30-43N 132-09-21E  
 (8) 32-00-13N 132-34-51E  
 (9) 32-03-13N 132-37-51E  
 (10) 32-01-43N 132-37-51E  
 海図 W 1 2 2 0 - J P 1 2 2 0 - W 1 5 7  
 出所 海上保安庁海洋情報部



★5年44項 南西諸島 - 大隅群島周辺 海底地震計回収作業

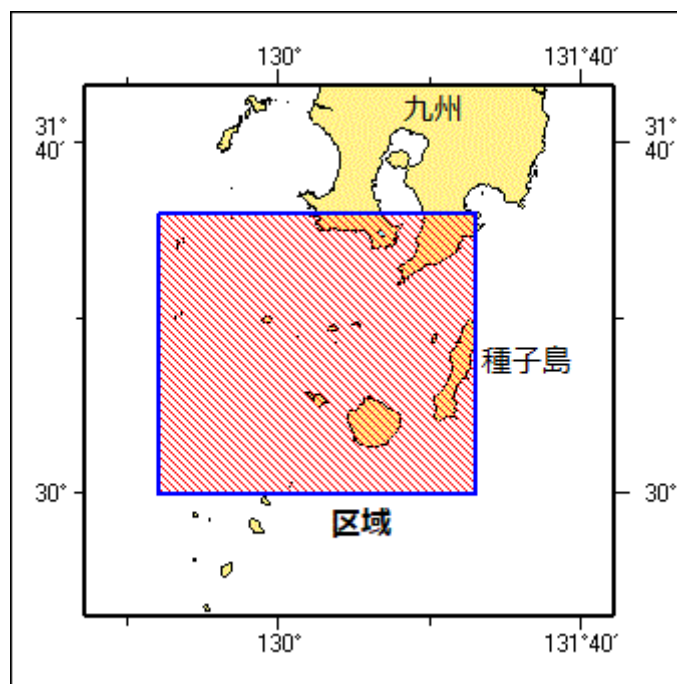
調査船「新青丸」(1635トン)による海底地震計の回収作業が実施される。

期間 令和5年2月13日～15日

区域 4地点により囲まれる海面  
 (1) 31-20N 129-20E  
 (2) 31-20N 131-05E  
 (3) 30-00N 131-05E  
 (4) 30-00N 129-20E

海図 W211-W231-W1221-JP1221-W1222-JP1222  
 -W157-W180-W182A

備考 無人潜水探査機 (ROV) による潜航作業を伴う  
 出所 海洋研究開発機構



★5年45項 南西諸島 - 沖縄島北西方 射撃訓練

沖縄北部訓練区域において、自衛隊航空機による空対空射撃訓練が実施される。

期間 令和5年2月1日～28日（土曜日、日曜日及び祝日を除く）、0700～1800

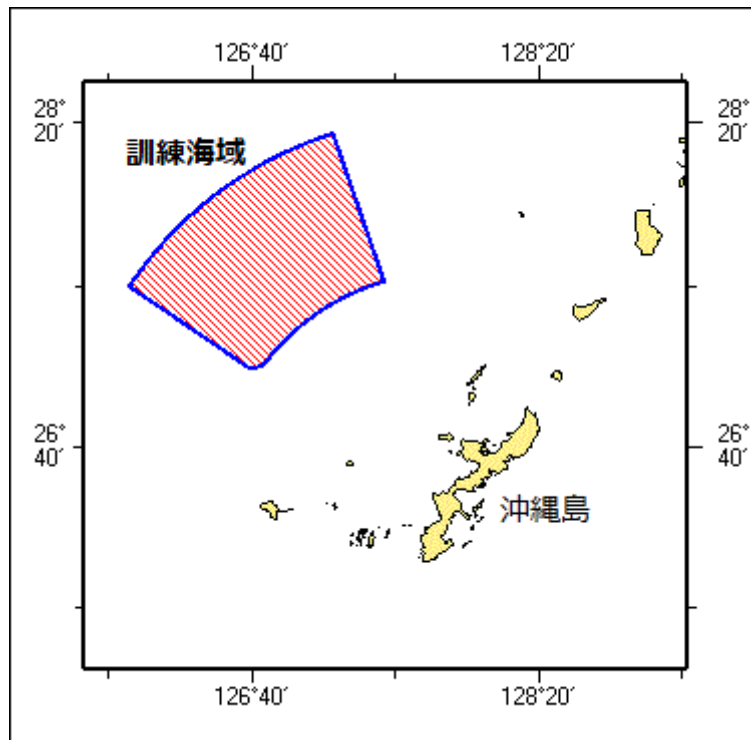
区域 5地点により囲まれる区域

- (1) 27-05-26N 126-42-59E
- (2) 27-04-45N 126-39-05E
- (3) 27-30-14N 125-56-53E
- (4) 28-17-14N 127-07-53E
- (5) 27-32-02N 127-25-35E

ただし、(3)(4)間は 26-22-14N 127-47-53E の地点を中心とする半径120海里の円弧、

(5)(1)間は同地点を中心とする半径72海里の円弧で結ぶ

海 図 W 1 8 2 B - W 2 1 0 - F W 2 1 0  
出 所 海上保安庁海洋情報部



## ★ 5年46項 北太平洋北西部 - 奄美大島南東方 海底線敷設作業

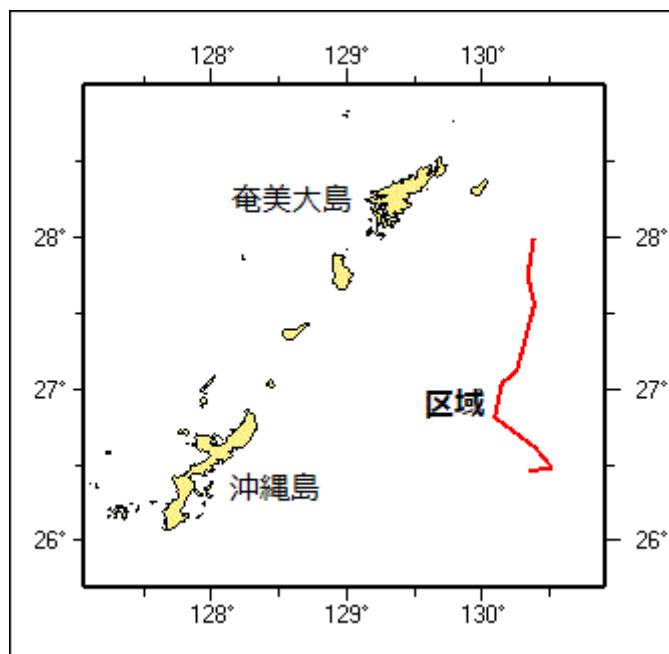
作業船「CS Fu-Hai」(6303トン)による海底線敷設作業が実施される。

期間 令和5年2月1日～18日（予備日19日～25日）

区域 9地点を結ぶ線上付近

- (1) 28-00.0N 130-22.5E
- (2) 27-45.0N 130-19.9E
- (3) 27-34.2N 130-22.8E
- (4) 27-08.0N 130-15.1E
- (5) 27-02.8N 130-08.4E
- (6) 26-49.4N 130-05.2E
- (7) 26-37.6N 130-22.9E
- (8) 26-29.3N 130-30.7E
- (9) 26-28.2N 130-20.0E

海 図 W 1 8 2 A - W 1 8 2 B - W 1 0 0 2 - W 2 1 0 - F W 2 1 0  
出 所 十本部交通部



★ 5年47項 北太平洋北西部 - ロケット打ち上げ

宇宙航空研究開発機構種子島宇宙センター（30-24-03N 130-58-39E）において、H-3ロケット1号機の打ち上げが実施される。

打上げ予定期間 令和5年2月12日、1037～1045頃（予備日13日～28日）

海上警戒区域 8地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

(1)	30-25-40N	130-58-21E	（岸線上）
(2)	30-26-48N	130-59-53E	
(3)	30-27-01N	131-00-00E	
(4)	30-27-01N	131-22-12E	
(5)	30-16-12N	131-22-12E	
(6)	30-16-12N	130-57-49E	
(7)	30-21-57N	130-57-49E	
(8)	30-22-20N	130-57-41E	（岸線上）

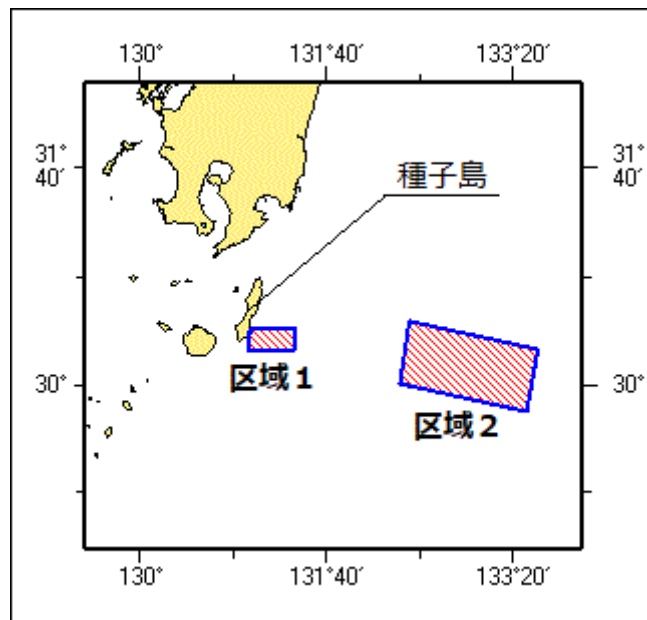
落下物 固体ロケットブースタ  
 落下予想区域 4地点により囲まれる区域

(9)	30-30-00N	132-24-00E
(10)	30-17-00N	133-33-00E
(11)	29-48-00N	133-27-00E
(12)	30-01-00N	132-19-00E

備考 海上警戒区域は打ち上げの4時間30分前に設定される  
 固体ロケットブースタは打ち上げ後約5～9分後に海面落下する

海 図 W 1 2 2 1 - J P 1 2 2 1 - W 1 5 7 - W 1 8 2 A - W 2 4 7 - W 1 0 7 2  
 出 所 宇宙航空研究開発機構





★5年48項 北太平洋北西部 - ロケット打ち上げ終了

(十管区水路通報5年2号20項削除)  
宇宙航空研究開発機構種子島宇宙センター (30-24-03N 130-58-39E) における、  
H-2Aロケット46号機の打ち上げは終了した。

海 図 W 1 2 2 1 - J P 1 2 2 1 - W 1 5 7 - W 1 8 2 A - W 2 4 7 - W 1 0 7 2  
出 所 宇宙航空研究開発機構